

第7期 時間割

		13:00~13:30	1時間目 (13:30~14:50)	2時間目 (15:00~16:20)
2022 4/23	入学式 オリエンテーション		坪田智己 先生 (情報哲学者)  <p>日本経済新聞社に入社し、インターネット戦略の策定を主導。「日経・電子版生みの親」と呼ばれる。定年後は、日本の国語教育の改革を目指し、2011年に文章講座を始めた。</p>	福井伸一郎 先生 (山上憶良の会会長)  <p>1952年倉吉市生まれ。前倉吉市教育長。鳥取県中学校国語科教員。2019年より、伯耆国に赴任した万葉歌人山上憶良を顕彰する山上憶良の会で、学校への出前授業、講演、書籍の出版など活動。剣道教士7段。</p>
			1時間目 (13:10~14:20)	2時間目 (14:40~15:50)
2022 5/28		長澤秀行 先生 (とちがち熱中小学校校長)  <p>帯広畜産大学、さらに徳島大学へ進学。寄生虫免疫学の研究に従事。研究の場を母校に移し、副学長を経て学長就任。16年にとちがち財団の理事長に就任。19年8月には帯広市に新たな事業創発拠点「LAND」をオープン。現在は帯広畜産大学顧問。</p>	石村隆男 先生(とっとりコンベンションビューロー理事長)  <p>1957年米子市生まれ。1999年官民による地域活性化プロジェクト大山王国を立ち上げ、「エコツーリズム国際大会2013in鳥取」事務局長、総務省地域力創造アドバイザーを歴任。地域の歴史文化に精通し、ふるさと教育読本「Roots弓浜半島物語」の執筆を担当。</p>	
		1時間目 (13:10~14:20)	2時間目 (14:40~15:50)	
2022 6/25		松田智生 先生 (三菱総合研究所首席研究員)  <p>1966年東京生まれ。慶應義塾大学法学部政治学科卒。専門は地域活性化、アクティブシニア論。逆参勤交代構想で地方と都市の人材循環を提唱し実践する地方創生分野の第一人者。著書に「明るい逆参勤交代が日本を変える」「日本版CCRCがわかる本」など。</p>	河崎 妙子 先生 (レストラン・プロデューサー)  <p>食の専門の出版社で雑誌や書籍の編集に携わる。独立後、『日経流通新聞』『日経レストラン』などに執筆。有限会社・河崎妙子事務所を設立。女子栄養大学、東京大学で講師など務める。「食」をテーマに全国のまちづくりアドバイザーとしても活動中。</p>	
		1時間目 (13:10~14:20)	2時間目 (14:40~15:50)	
2022 7/23		大間シロー 先生 (元オフコース・ドラマー)  <p>1976年「オフコース」にドラマーとして加入。1989年の東京ドームコンサートを最後に解散。約20年にわたり日本の音楽シーンをリードしてきたバンドの歴史にピリオドを打つ。代表曲は『さよなら』『YES-NO』『愛を止めないで』『君住む街へ』など。</p>	種子晋司 先生 (株式会社ヘイセイ代表取締役社長)  <p>1959年生まれ。大学卒業後、家業のプロパンガス販売業を引き継ぎ、建設業にも進出。さらに地元産のあご(トビウオ)を原料にした「あご入り鰹ふりだし」を開発し、全国で販売展開中。鳥取県民が選ぶ「とっとり旨いもん100」受賞。東伯ガス産業(株)社長。</p>	
		1時間目 (13:10~14:20)	2時間目 (14:40~15:50)	
2022 8/27 オープンスクール		黒笹慈幾 先生 (高知大学地域協働学部客員教授)  <p>1950年生まれ。小学館入社。「三丁目の夕日」「釣りバカ日誌」「人間交差点」などコミックのヒット作を生み出す。その後ラピタ、ビーパル、edu編集長をつとめる。「釣りバカ日誌」の主人公ハマちゃんモデル。2011年高知へ移住、南国生活技術研究所を設立。</p>		未定
		1時間目 (13:10~14:20)	2時間目 (14:40~15:50)	16:00~
2022 9/24		井上 優 先生 (一般社団法人カルチベイト代表理事)  <p>大学で日本史を専攻した後、中堅の印刷会社でプリバインド・カードや磁気キップ等の製品化、実用化を手掛ける。現在みやぎNPO協働支援センター&宮崎県地球温暖化防止活動推進センター責任者。修験文化を再興させようと「滝行プロジェクト」に取り組む。</p>		未定
		1時間目 (13:10~14:20)	2時間目 (14:40~15:50)	修了式

※授業時間については、変更になる可能性があります。

会場は、まなびタウンとうはく、旧以西小学校等を予定しております。